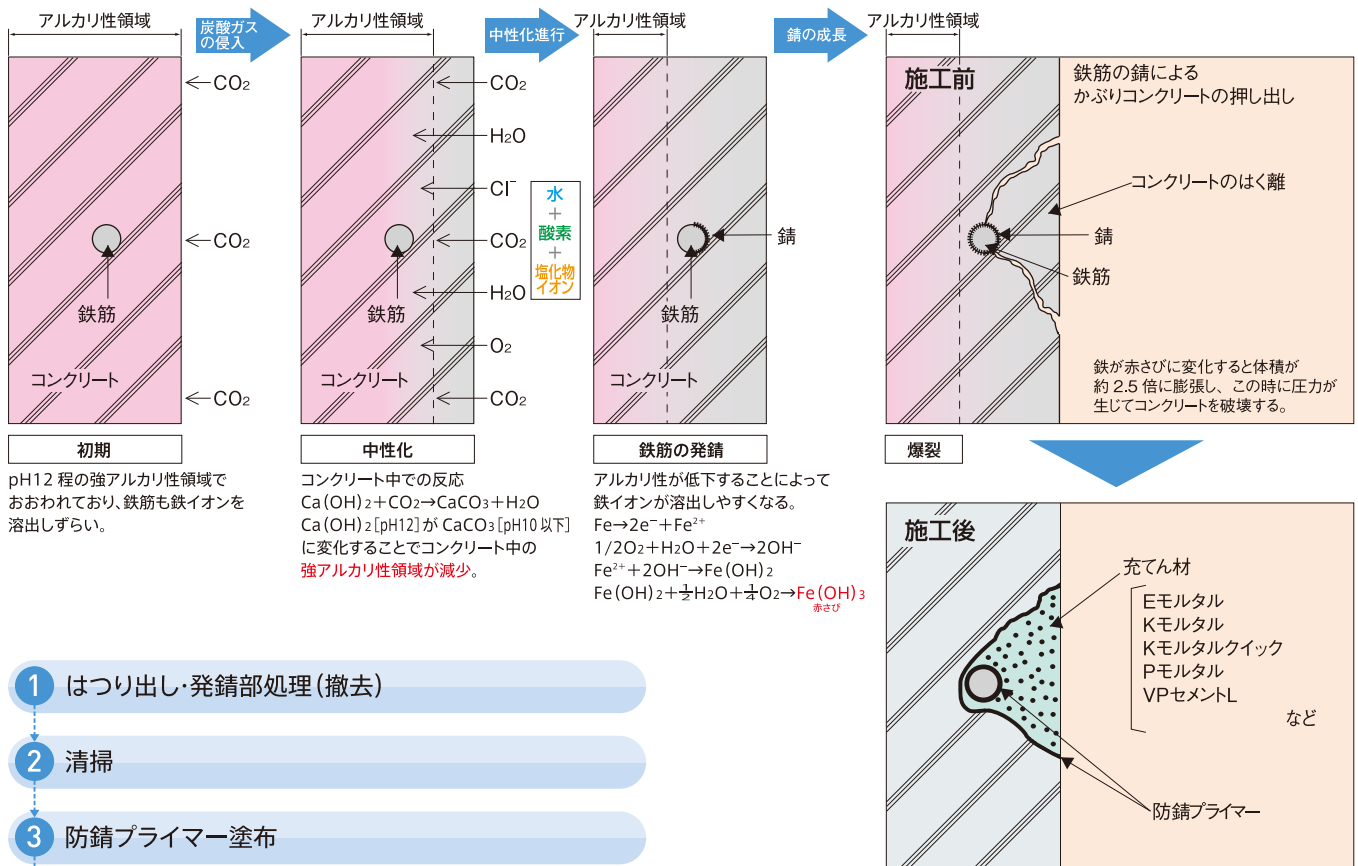


欠損部の改修工法

鉄筋の発錆などによって、コンクリートがひび割れたり、欠落しそうな部分は、建物の構造上の欠陥となる場合があり、危険度も高くなります。そのような欠損部・鉄筋爆裂部については、劣化部分をはつき落とし、鉄筋を防錆処理した後樹脂モルタル（エポキシ樹脂系・ポリマーセメント系）で補修します。



- 1 はつき出し・発錆部処理 (撤去)
- 2 清掃
- 3 防錆プライマー塗布
- 4 充てん仕上げ

仕様例 エポキシ樹脂モルタル充てん工法

(ロス含む)

	使用材料	使用量
防錆プライマー	ユニエポ補修用プライマー	約0.3~0.5kg/m ²
充てん材	Kモルタル	比重 約0.75
	Eモルタル	比重 約1.10
	Pモルタル	比重 約1.60
	Kモルタルクイック	比重 約0.75

